

## 令和5年度 運営基本方針

コロナ禍の影響を最小限に止めながらの大会運営が浸透する中で、徐々に一般の競技人口も戻りつつありますが、依然その影響は深刻で、バレー人気の低迷と相まって、県内外のバレー界に大きな影を落としています。

2028 長野国民スポーツ大会並びに全国障害者スポーツ大会については、昨年度の JVA による会場地視察の結果を受けて開催地の見直しを図っております。今後とも開催市町・地区連盟・地区協会との連携を密にして準備を進めて参ります。強化においては、当該世代が中学生となりますので選手発掘と一貫強化体制をより強固なものとしていきます。また今年度はビーチバレー選手の公募とトライアウトを実施するなど強化策の見直しを図ります。また全障スポ大会に向けては、県障がい者スポーツ協会との連携によりパラ選手発掘育成事業を軌道に乗せていきます。

中学部活動の地域移行の対応は、引き続いて各地区・協会でのクラブ発足に向けた支援と、その受け皿となる団体（連盟）の実質的な組織化を図るなど、土俵づくりを進めて参ります。また引き続き当該世代の指導者育成（公認コーチ資格取得）を強力に進めます。

審判員・JVIMS など競技役員育成については、既存の資格保有者の掘り起こしと、新たな若手・女性審判員の発掘育成事業を具体化し実行に移します。

Vリーグチームとの連携においては、ウィンウィンの関係を深化し、地域での普及強化活動・収益改善・競技役員育成・地域の活性化等に繋げられるよう引き続き取り組みます。

また時代に即した情報発信を目指して本会ホームページの刷新を図ります。併せて抜本的な財務体質改善策の検討を急ぐと共に、引き続き組織のガバナンスとコンプライアンス強化に取り組みます。

皆様の絶大なる協力をお願い致します。

## 重点事業

### 1. 強化事業

(1) ビーチバレーの強化システム再構築

(2) 特別国民体育大会（かごしま大会）天皇杯35点以上獲得

(3) 2028 長野国民スポーツ大会の該当世代の選手発掘

### 2. ヤングクラブバレーボール連盟（仮称）の設立と同世代指導者育成

### 3. 県内競技会の拡充と見直し

(1) OB・OG交流大会（一般競技人口拡大事業）への高校・大学関係チーム参加促進

(2) 県高校選手権大会（春高バレー）の日程・競技方法などの再検討

(3) 13地区対抗戦（U12/U14の部）の拡充と見直し

(4) 一般カテゴリー大会の効率的開催と大会運営見直し

### 4. 若手・女性競技役員（審判員・JVIMS 判定員）の人材発掘と育成事業の実施

### 5. Vリーグチームと連携強化による地区協会・加盟団体事業の活性化

### 6. 知的障がい者チーム発足と活動環境の整備、パラ指導者の育成・増員

### 7. ホームページリニューアルによる情報発信の刷新

### 8. 収入増による財務体質改善策の検討・提案

# 収支予算書

令和5年4月1日～令和6年3月31日

科 目	実施事業等会計					その他会計	法人会計	合 計
	公認スポーツ 指導員講習会	C級審査会	県大会	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	10,000	10,000
登録料収入	0	0	0	0	0	0	1,300,000	1,300,000
個人登録料配賦金収入	0	0	0	0	0	0	1,600,000	1,600,000
参加料	600,000	0	700,000	0	1,300,000	0	0	1,300,000
大会事業収入	0	0	0	0	0	1,900,000	0	1,900,000
受取補助金等	0	0	0	12,000,000	12,000,000	0	0	12,000,000
受取負担金	0	0	0	0	0	0	1,100,000	1,100,000
協賛金収入	0	0	0	0	0	330,000	0	330,000
販売収入						600,000	0	600,000
雑収益	0	0	0	0	0	0	50,000	50,000
<b>経常収益計</b>	<b>600,000</b>	<b>0</b>	<b>700,000</b>	<b>12,000,000</b>	<b>13,300,000</b>	<b>2,830,000</b>	<b>4,060,000</b>	<b>20,190,000</b>
(2) 経常費用								
事業費								
給料手当	0	0	0	650,000	650,000	50,000	0	700,000
会議費	40,000	20,000	70,000	650,000	780,000	50,000	0	830,000
旅費交通費	400,000	100,000	500,000	390,000	1,390,000	30,000	0	1,420,000
通信運搬費	30,000	0	40,000	195,000	265,000	15,000	0	280,000
消耗品費	200,000	0	350,000	130,000	680,000	10,000	0	690,000
賃借料	0	0	0	1,040,000	1,040,000	80,000	0	1,120,000
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0
支払負担金	0	0	0	10,800,000	10,800,000	0	0	10,800,000
支払助成金	0	0	0	0	0	700,000	0	700,000
交付金	0	0	0	1,050,000	1,050,000	0	0	1,050,000
雑費	0	0	0	0	0	0	0	0
<b>事業費計</b>	<b>670,000</b>	<b>120,000</b>	<b>960,000</b>	<b>14,905,000</b>	<b>16,655,000</b>	<b>935,000</b>	<b>0</b>	<b>17,590,000</b>
管理費								
給料手当	0	0	0	0	0	0	300,000	300,000
会議費	0	0	0	0	0	0	300,000	300,000
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	180,000	180,000
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	90,000	90,000
消耗品費	0	0	0	0	0	0	60,000	60,000
賃借料	0	0	0	0	0	0	480,000	480,000
租税公課	0	0	0	0	0	0	80,000	80,000
委託費	0	0	0	0	0	0	80,000	80,000
支払負担金	0	0	0	0	0	0	1,200,000	1,200,000
支払助成金	0	0	0	0	0	0	0	0
交付金	0	0	0	0	0	0	450,000	450,000
販売品仕入金	0	0	0	0	0	500,000	0	500,000
雑費	0	0	0	0	0	0	200,000	200,000
<b>管理費計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>500,000</b>	<b>3,420,000</b>	<b>3,920,000</b>
<b>経常費用計</b>	<b>670,000</b>	<b>120,000</b>	<b>960,000</b>	<b>14,905,000</b>	<b>16,655,000</b>	<b>1,435,000</b>	<b>3,420,000</b>	<b>21,510,000</b>
<b>当期経常増減額</b>	<b>△ 70,000</b>	<b>△ 120,000</b>	<b>△ 260,000</b>	<b>△ 2,905,000</b>	<b>△ 3,355,000</b>	<b>1,395,000</b>	<b>640,000</b>	<b>△ 1,320,000</b>
1. 経常外増減の部								
(2) 経常外収益								
経常外収益	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用								
経常外費用	0	0	0	0	0	0	0	0
<b>当期経常外増減額</b>								
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△ 70,000</b>	<b>△ 120,000</b>	<b>△ 260,000</b>	<b>△ 2,905,000</b>	<b>△ 3,355,000</b>	<b>1,395,000</b>	<b>640,000</b>	<b>△ 1,320,000</b>